

# 市長施政方針

2月27日に開会した平成21年第1回美祿市議会定例会の冒頭に村田弘司市長が平成21年度施政方針を発表しましたので、その全文を紹介いたします。



美祿市長  
村田 弘司

議案の提案に先立ち、今後の市政運営に臨む私の所信の一端を申し述べ、市議会ならびに市民の皆様の一層のご理解と協力をお願い申し上げます。

昨年の4月、私は、市民の皆様からの負託を受け市長に就任して以来、2年目を迎えようとしております。

私は、この1年、市民の福祉向上を常に念頭に置いた、市民が主役である市民のための市政を目指すとともに、新生美祿市の将来発展への「道筋」を築いていくため、市政運営に誠心誠意取り組んでまいりました。

さらには、実質的に新市発足2年目となります平成21年度は、まさに、新生美祿市が、将来へ向かって着実な発展を続けていくための礎を確かなものにするたいへん重要な年であると認識しております。

その中でも、総合計画の策定は、今後10年間に、どのような「まち」を作ろうとするのか、本市の将来像を描く

重要な作業であることから、就任早々

「第一次美祿市総合計画」の策定作業に着手しており、本年12月議会での議案提出を目的に作業を進めているところであります。この総合計画の策定に際しましては、すでに「美祿市総合計画審議会」、ならびに美祿、美東、秋芳の3つの地域にそれぞれ「地域審議会」を設置いたしており、市民の皆様の声を最大限に反映した総合計画にしたいと考えております。

市長就任以来、私は、常に「新市の一体感の醸成」ということに留意いたしております。

市政運営の原動力となるのは「市民力」であることから、新市としての市民一体感が醸成され、そして市民の皆様の声を最大限に市政に反映していく、仕組みを確かなものにしていくこと、さらには「夢」と「希望」、そして「誇り」の持てる新たな美祿市の創造に最大限の努力をしてまいり所存であります。

今、世界の経済は、100年に一度といわれる未曾有の危機的な状況にあります。こうした景気の悪化は、自治体財政に深刻な影響を及ぼすことから、この難局を乗り越えるため、内部経費の徹底した節減・合理化を図りながら、財政運営の健全性に留意しつつ、所要

事業の財源を確保した予算編成をしたところであります。

それでは、新年度における主要な施策につきまして、7つの柱に基づき説明申し上げます。

## 1、交流拠点都市をめざして「観光立市」

本年は、合併1周年とともに秋芳洞開洞100周年という記念すべき節目の年にあたり、本市の観光振興の大きな起爆剤とすべく、開洞100周年を記念した各種事業を展開してまいります。

この開洞100周年の記念事業としては、まず、「みね桜まつり」が開催される4月4日、美祿市民会館において、合併1周年記念と併せた開洞100周年記念イベントを盛大に開催します。また、7月には、世界的に有名な照明デザイナーの設計による幻想的な照明を洞内に照射し、来られた方が驚愕されるほど秋芳洞のファンタジックな魅力を最大限に引き出すイベントを開催いたします。

そして、「秋吉台フェア in 東京」の開催や、首都圏での秋吉台・秋芳洞の情報発信と併せて本市の特産農産物などの販売をする東京アンテナショップの拠点づくり、さらには、4月にオープンします長登銅山文化交流館も含めた新たな文化交流・観光振興の拠点づくりを推進してまいります。

また、昨年12月に締結した美祿市、下関市、長門市で広域観光協定による連携・協力を密なものとし、なお一層

の観光の活性化を図ってまいります。わが美祿市は誇るべき観光資源、歴史資源、農林資源、さらには素晴らしい人的資源を持っており、今後これらをさらに有機的に組み合わせれば、本市の観光は大きく発展する可能性を持つております。

私の政策公約の柱の一つであります「交流拠点都市」「観光立市」の建設を目指して参るとともに、県内外を問わず世界に向けた発信に、これからも積極的に取り組んでまいります。

## 2、子育て支援の充実「定住促進」

将来の美祿市を考えると、最も重要なことは人口定住であります。新美祿市の人口は、この一年間で約3000人もの減少となっており、こうした人口減少傾向に歯止めをかけるために、少子化対策や人口定住対策の強化を図ってまいります。

少子化対策としては、まず、子育て支援の充実であります。

平成21年度は、私の公約であります、仕事と子育ての両立を支援する、地域域としては初のファミリーサポートセンター運営事業を開始いたします。

また、子育て世帯の経済的負担の軽減に配慮した福祉医療助成事業の充実、公立保育園の受け入れ年齢の引き下げ、土曜日の終日保育の完全実施、妊婦検診の14回までの無料化など子育てを支援する仕組みづくりを整備してまいります。また、定住施策の一環としては、空

き家情報バンク事業の充実、また美祿市土地開発公社の宅地の販売促進などに鋭意努めてまいります。

### 3、情報・通信分野の整備 〈新市一体感の醸成〉

現代社会の情報化の進展の中にあつては、市民のどなたも等しく有用な情報が得られるための基盤の整備は、私の重要な公約の1つであり、若者定住の促進の観点からも推進すべき課題であります。

ケーブルテレビ施設が未整備である秋芳地域においては、平成23年7月のアナログ放送終了までの整備が急務であることから、平成21年度に、秋芳地域におけるケーブルテレビ整備事業を実施することとし、インターネット環境を含めた本市における行政、議会情報の「一元化」「共有化」の推進と併せて、「市民の一体感の醸成」を図ってまいります。

### 4、産業の活性化 〈活力にあふれたまちづくり〉

活力あふれるまちづくりを推進する上において、産業の活性化は欠かせないものであります。

現在、世界的な経済不況の中、雇用の問題、企業の破綻など産業を取り巻く環境は危機的な状態にあることから、本市においても、ふるさと雇用再生特別交付金事業、緊急雇用創出事業、雇用奨励金事業、離職者緊急対策融資事業などを早急に実施します。

さらには、企業への支援として、中

小企業への制度融資事業、保証料補給事業、利子補給事業などを実施することとし、緊急課題である景気・雇用対策に最大限の支援をまいります。また、将来を見据え、工業団地や文字原の活用に向けた企業誘致などの取り組みも着実に進めて参りたいと考えております。

商工の振興では、空き店舗対策や将来を見越した人材・企業育成活性化事業を実施し、商業の振興へ向けて一層の支援をまいります。

農業の振興では、農業従事者の高齢化が進行する中、担い手や後継者対策として、集落営農組織や認定農業者の育成を図るとともに、農地、農業用施設整備や畜産基盤再編総合整備事業による生産基盤の整備に引き続き取り組んでまいります。

林業については、地球温暖化対策の一環として二酸化炭素の吸収源である森林の整備が求められていることから、間伐の推進や森林整備地域活動支援交付金制度などによる森林の整備を図り、公益的機能の維持増進と併せて美しい山づくりに努めてまいります。

### 5、安心できる医療の確保 〈病院事業の効率化・基盤強化〉

医療・福祉の充実では、私は、市長就任以来、市民の方に安全・安心に暮らしていただくため、2つの市立病院の存続に向けて最大限の努力をするという公約を基本とした病院の経営健全化の検討を重ねてまいりました。

そのため庁内に「美祿市病院改革推進本部」を設けるとともに、諮問機関「美祿市病院事業あり方検討委員会」を設置して、検討作業を進めてきたところであり、20年度中には、「美祿市病院事業経営改革プラン」を取りまとめることとしております。

今後は、この改革プランをもとに、診療科目の機能化や、市内医療機関および福祉施設との連携強化、さらには医師の確保対策などの病院経営改革事業を実施いたしまして、市民の安心に向け、一層の努力を重ねてまいります。

### 6、公共交通の整備 〈日常生活の足の確保〉

市内の公共交通の現状は、市民の多くの方、特に高齢の方が不便さを感じておられることから、私の公約として、より利便性の高い公共交通の実現を図る取り組みとして、「美祿市地域公共交通協議会」を設置し、検討を重ねており、20年度中には、「美祿市地域公共交通総合連携計画」を策定する予定であります。

つきましては、本計画に基づき、平成21年度から、国の地域公共交通活性化・再生総合事業を活用した「ミニバスの実証運行」を、モデル地区を特定して行うこととしており、今後5年間、各所での実証運行と併せて本市の交通体系全体の整備を図ってまいります。

### 7、学校教育・人材育成の充実 〈豊かな知恵と心を育む教育〉

本市の将来を担う人材を育成する学

校教育の充実では、豊かな体験活動推進事業や、ふるさと人材育成事業、また、学力向上対策プロジェクト事業に取り組んでまいります。

また、児童生徒の安全確保および地域の避難場所の確保という観点から、学校の耐震化に係る調査を実施してまいります。

市民の安全・安心を守る消防、防災に関しては、20年度中に、地域防災計画や国民保護計画を策定することとしており、本市における災害時の防災関係機関との連携や庁内の緊急非常事態体制の確立、また、病院との救急救助体制の強化を図ってまいります。

以上、私の所信の一端と主要施策の概要について申し上げましたが、冒頭に申し上げましたとおり、日本を含め世界は非常に厳しい経済社会情勢にあります。

しかしながら、くじけることなく、今、知恵を絞り、一所懸命頑張れば、この暗いトンネルの向こうに、他より一歩先を走る、光ある美祿市があることを信じ、私は、新市基本計画にありますが、「自然と調和し、潤いと活力にみちた、やすらぎと交流の郷」を目指し、市民の皆様と協働して、「夢」と「希望」、そして「誇り」の持てる新美祿市の創造に向かって、全力を傾注してまいります。

今後とも、議会を始め、市民の皆様方のお力をお借りし、ご協力を心からお願い申し上げます。